



地域医療に貢献する
医師をサポートします



地域医療・被災地支援教育研究施設
(星陵レジデンス)



マップ

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 4-1



アクセス（仙台駅からの交通手段）

- 仙台駅西口バスプール
 - 13 番乗り場から「800 系統・桜ヶ丘七丁目行」のバスに乗車し、「歯学部・東北会病院前」下車、徒歩 1 分
 - 14 番乗り場から「825 系統・西中山行」のバスに乗車し、「歯学部・東北会病院前」下車、徒歩 1 分
 - 25 番乗り場から「899・S999 系統・小平町ー北山循環」のバスに乗車し、「歯学部・東北会病院前」下車、徒歩 1 分
 - 10・15・16 番乗り場から「交通局大学病院前」を経由するバスに乗車し、「交通局大学病院前」で下車、徒歩 5 分
- 地下鉄
 - 「泉中央行き」に乗車し、「北四番丁駅」で下車、徒歩 15 分

問い合わせ先

卒後研修センター

TEL 022-717-7765

Email hos-sotu@bureau.tohoku.ac.jp



概要

地域医療・被災地支援教育研究施設(星陵レジデンス)は、宮城県に研修医を中心とした若手医師を少しでも多く募る環境整備の一つとして、また、被災地及び地域医療に従事する医療者が、東北大学のスキルラボ及び先端医療技術トレーニングセンター等のトレーニングを活用したキャリア形成を行う際の宿泊施設として建設されました。本施設が活用されることにより、本県の医師確保対策及び医師の幅広い技術・知識の習得、医療の安全性向上に寄与することが期待されます。

建物内容等

- ・鉄筋コンクリート造 6階建て免震構造
- ・60室＋セミナー室(研修室)1室 1部屋 21.7m²
- ・臨床研修医自習室・宿泊施設
(被災地医師短期滞在含む)
- ・平成26年3月28日完成

設計キーワード

バリアフリー

建物内の廊下や各部屋の出入口の段差を解消しました。車椅子で利用できる「だれでもトイレ」やエントランスにはスロープを設置しました。



研修室

各種セミナーや会議、自習などに幅広く利用できる研修室を設けました。

セキュリティ

入口にオートロックシステムを採用し、13カ所に監視カメラを設置しました。

採光

窓を大きくし、積極的に陽射しを取り込みます。



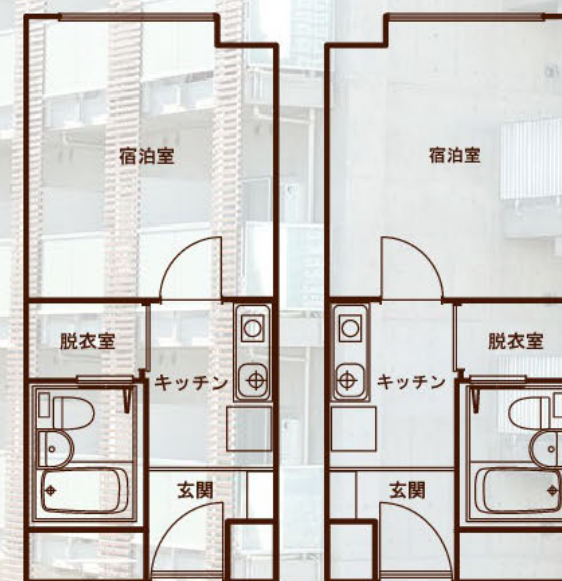
入居資格

- 1 宮城県において行う初期臨床研修プログラムにより、本院で臨床研究を行う研修医
- 2 その他管理運営責任者が適当と認めた者

使用料(月)

15,000円

間取



1K

ユニットバス・トイレ、キッチン(電磁調理器)、エアコン、ワードローブ、シューズボックス付